



# 学校運営協議会だより

平成31年3月1日 荻窪中学校学校運営協議会発行

Vol.18

## 『新年を迎えて』

荻窪中学校学校運営協議会 会長 田中 奈那子

平成31年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。今年は5月に改元を迎え、新たな時代の幕を開ける年になります。また、来年には東京2020オリンピック、パラリンピックが開催されることもあり、明るい希望の持てる年になることを願っています。荻中のCSも最後の学期を迎え、まとめの時期になりました。今年度は、評価部会では、保護者の皆様にCSアンケートを実施致

しました。サポート部会は生徒、保護者、教師との懇談会を開催し、広報部会はホームページの立ち上げ、年3回のCSだよりの発行と3部会が充実した活動を行ってきました。活動を通して、少しでも皆様の声が、学校運営に寄与できればと思っています。

日頃から学校運営協議会(CS)の活動にご理解、ご協力頂き、感謝申し上げますとともに、今後ともよろしくお願いたします。

## 『荻中CSのHPリニューアル！』

荻窪中学校学校 校長 伊藤 陽一郎

荻中CSの部会組織活動も3年目となりました。3つの部会組織(評価部会、サポート部会、広報部会)が、それぞれの役割に合った活動を活発に行っていることを大変嬉しく思います。

評価部会は、「CSアンケート」を実施しました。区の教育調査と一緒に配布し、保護者の協力を得ました。結果を集約・分析し、今後の活動に生かしていきます。

サポート部会は、CS研修会を企画・実施しました。区の学校支援課長を講師に迎え、新委員さんと共に初心に帰って「杉並区のCS

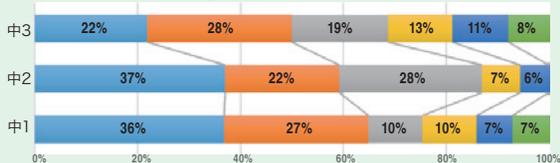
の在り方」を研修しました。CS委員からたくさんの質問が出て、CSの役割を再認識することができました。

広報部会は、CSだよりの広報活動とHPでの情報発信を行っています。この度、荻中のHPからリンクを貼った荻中CSのHPをリニューアルしました。3つの部会の活動をより具体的に、よりタイムリーに発信できるようにしました。CSだよりに掲載のバーコードからもCSのHPにジャンプします。毎月の更新を目指しますので、今後ともよろしくお願いたします。

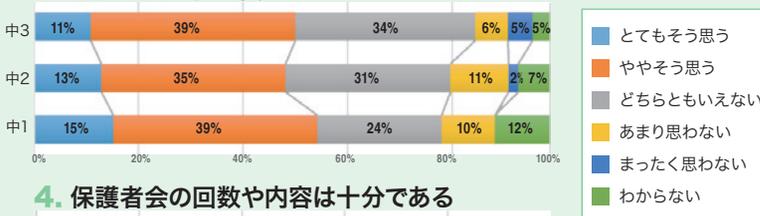
### CSアンケートへのご協力ありがとうございました

2018年12月に保護者の皆様に実施しましたCS アンケートでは多くの貴重なご意見をいただきました。グラフは、それぞれの設問について学年ごとに集計した各選択肢への回答の割合です。自由記述欄の荻中の良い点では、生徒の様子や先生との関係に関する記述が多くみられました。いただいたご意見は改善点に関するものなども含め、今後の学校運営や教育活動への確に反映できるように学校と協力して検討を重ねてまいります。

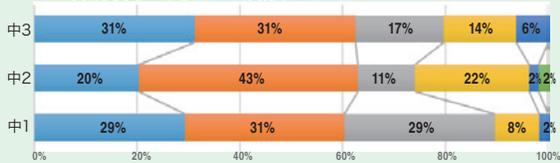
#### 1. CSだよりは毎号読んでいる



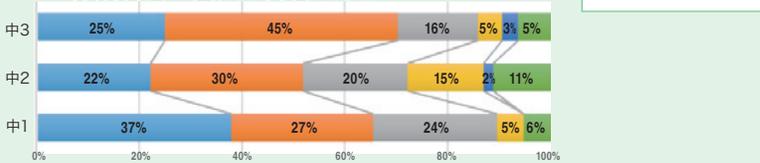
#### 2. 施設の安全性・環境が整っている



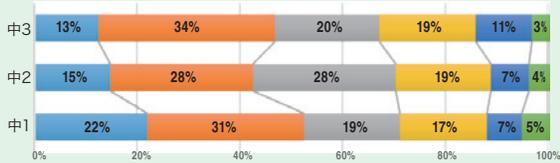
#### 3. 保護者は先生に相談しやすい



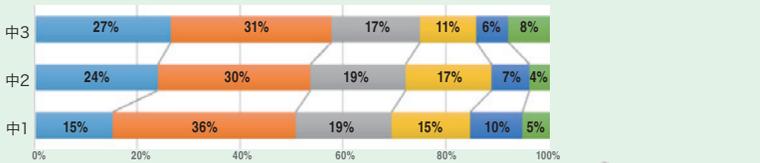
#### 4. 保護者会の回数や内容は十分である



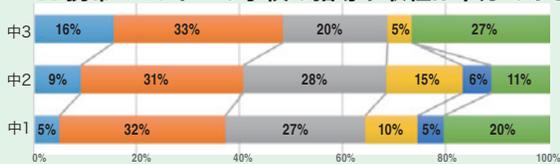
#### 5. 学校公開日・土曜授業は参観しやすい



#### 6. 部活動に満足している



#### 7. 携帯・スマホへの学校の指導や取組は十分である

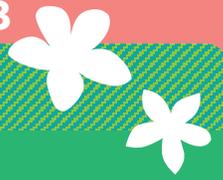


#### 自由記述欄への意見「荻中の良いと思うところ」

- 生徒のあいさつ ● 生徒が素直で明るい
- 先生と生徒の仲が良い、コミュニケーションがとれている
- 穏やかで落ち着いた校風である ● 中学校には珍しい部活動がある
- 地域の方に見守られている感じがする など



## CS(コミュニティースクール)懇談会



▶ 生徒・学校運営協議会 11月28日(水) 16:00~17:00 本校会議室

『生徒が望むこと』をテーマに、保護者・学校・地域に対して日常の思いを荻中生の皆さんに、学校運営協議会委員との懇談会形式で語って貰いました。生徒約35名が参加し、沢山の要望が飛び出た懇談会となりました。



### 保護者に対する望み

- もっとお金が欲しい ○成果は褒められたい ○(発表会などに)親が来るのが恥ずかしい
- 親と学校の話はしますか? →あまり聞かれたくない →愚痴を聞いてもらいたい  
→(親の反応に)温度差がある、興味の無い内容には聞いているフリだけする
- 勉強をしているのに『勉強しなさい』と言われるのが嫌、イライラする
- 努力した結果が伴わないことに本人が一番落ち込んでいるのに、親から心の傷に塩を塗り込むような態度を取られることが辛い
- 無理な要求をしないでほしい →塾のこと、進路などを勝手に決めないで欲しい  
→子どもの意見や考えもちゃんと聞いて考えて貰いたい  
→周囲の状況や意見に惑わされないで欲しい
- 反抗期について →親が働いているので、親と会う時間が少なく反抗するまで至らない
- 子どもが夢中になっているものの否定や、親の理想を押し付けなくて欲しい

### 学校・先生に対する望み

- 校舎が古い ○非常階段の改修 ○生徒会室の設備を整えて欲しい
- トイレの流れが悪い(水量が少なく1回では流れない) ○各階にウォータークーラーの設置
- English room、多目的室にエアコン設置 ○ロッカーを活用させて
- テスト前に勉強する場所が欲しい ○放課後質問教室の時間をもっと長くして欲しい
- [校庭・体育館・部活] ○校庭・部室・倉庫の整備 ○ボールの増量 ・更衣室を増やして  
○校庭のライトの光を調整して欲しい、まぶしい ○部活の顧問は先生+外部が良い、安定させて欲しい  
○部活の時間をもっと長くして欲しい(運動部)
- [制服] ○女子夏季制服の先生たちの認識を統一して欲しい

### 地域に対する望み

- 通学路上で単身者用マンションのごみ捨て場の管理がされてなく、カラスや蜂が集まっていて怖い
- 災害や学区で事件が発生した時の為に、自宅近隣の荻中生が誰なのか、中学校でも地区班が欲しい

生徒の身体面・精神面、双方共に健やかに成長している様子が懇談会全体を通して感じられました。  
一日の大半を学校で過ごす生徒にとって、学校生活環境は切実な問題のようです。  
今回出されたたくさんの意見を基に、CS協議会ではより良い学校生活を送れるよう改善に努めてまいります。

## CS(コミュニティースクール)研修会 12月19日(水) 16:00 本校会議室



本校が学校運営協議会を設置するコミュニティースクールに指定されてから今年の秋でちょうど10年になります。そこで今年度の研修会は、今までの活動を振り返りつつ改めて学校運営協議会について考える機会を持つため、杉並区教育委員会学校支援課の高沢課長にお越しいただき「杉並区における学校運営協議会の現状と今後の展望」と題し、お話しいただきました。

再来年度には杉並区の全小中学校に学校運営協議会が設置されるとのことで、地域に根差した特色ある学校づくりがさらに求められることになりそうです。

新しい元号となる今年、本校も次のステージに向け、より良い学校づくりに何が必要で我々に何が出来るのかを話し合いながら、今後も活動を続けてまいりたいと思います。

